

さわやか

令和2年9月29日発行

校長 酒井 紀幸

学力調査結果等のお知らせ



今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休業のため、例年4月に行われている全国学力・学習状況調査（3年生：国語・数学）及び石川県基礎学力調査（3年生：社会・理科・英語）が中止となりました。しかし、かほく市では、3年生の学力を測り、指導・改善に生かすため、日を改め8月に実施しました。また、1・2年生を対象とした学力調査を、6月に行いました。保護者の皆様にも、学力調査結果の一端をお知らせします（学習状況調査アンケート結果については、分析後、お知らせします）。個人成績票や問題・解答用紙の返却は、報道への情報公開等の制限があるため、順次行っていきます。

本校では、学習の定着や学習状況の把握に努め、今後の学習指導の改善に鋭意努力していきたいと考えています。なお、各学力調査により測定できるのは学力の特定の部分であり、また学校における教育活動の一側面であることをご理解くださいますようお願いいたします。

1. 学力調査の結果

学力調査の結果は、概ね良好な結果でした。各教科を詳細に分析すると、正答率の高い設問がある一方で、学習の定着が不十分な内容・領域が確認できました。例えば、情報を多面的・多角的に思考・判断・表現する力（活用力）等には、依然として課題がみられました。指導法改善のポイントや指導事例を参考に授業改善・学力向上に努めていきたいと考えています。

学力調査の結果〔1, 2年生は全国、3年生はかほく市の平均と比べての状況〕

◎：2ポイント以上高い、△：2ポイント以上低い、－：同程度である。

	国語	数学	社会	理科	英語
1年	◎	－	◎	－	△
2年	◎	◎	◎	◎	◎
3年	◎	◎	◎	－	◎

※全国学力・学習状況調査〔3年：国語・数学〕、石川県基礎学力調査〔3年：社会・理科・英語〕

※1・2年生は、かほく市実施の学力調査

2. 学校評価（生徒・授業アンケート）と学力調査

来年度から実施される教育課程では、「社会に開かれた教育課程」（よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を、社会と連携・協働しながら取り組み、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む）の実現を目指しています。その中で、「主体的・対話的で深い学び」が、キーワードの一つになっています。

- ①【主体的な学び】学ぶことに興味や関心を持ち、粘り強く取り組むこと
- ②【対話的な学び】生徒相互の協働、教員や地域の人との対話等を通して考えを広げ深めること
- ③【深い学び】教科で得た知識・技能や見方・考え方を働かせ、思考・判断・表現し、学習内容の深い理解を実現すること

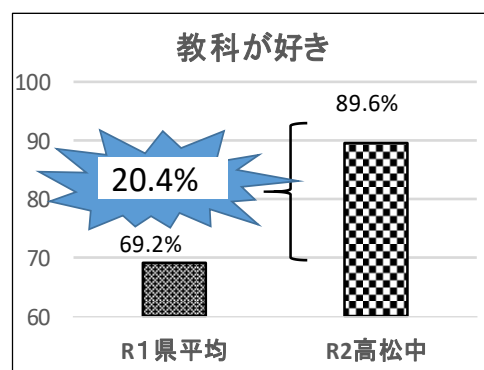
※参考文献 「学習指導要領改訂の方向性」（文科省）

＝ 高松中 学力向上策の紹介 ＝

(1) 授業を好きにする【主体的な学び】

学校では、「授業が楽しい・好きである」ことを大切に授業づくりを行っています。教材・教具・指導法・ICT（デジタル教材、動画、パソコン・タブレット等を活用した授業）の工夫を行い、楽しい授業づくりに努めています。その結果、「教科が好き」な生徒が〔前期学校評価（8月下旬実施：生徒授業アンケート）〕、89.6%（県平均より20.4%高い）と多い。これは、授業づくりにおける教員と生徒との歯車がかみ合っている大変良い傾向であると捉えています。

図表－1



※図表－1「教科が好き」は、令和元年度全国及び県調査県平均と令和2年度生徒授業アンケート（高松中）をグラフ化

(2) あたたかな人間関係（学び会う関係性の向上）【対話的な学び】

構成的グループエンカウンターのは、「自己理解」「自己表出」「自己受容」「他者理解」「信頼体験」などを目的として取り組んでいます。学校生活を安心して送るために、あたたかい人間関係づくりやコミュニケーション力、ソーシャルスキルの向上をめざして行っています。今年度は、バースディライン、探偵ごっこ、ひと夏の思い出等を実施しました。



(3) 言語技術トレーニングの実施【対話的な学び】【深い学び】

自分の考えをわかりやすく説得力を持たせて表現する力を培うために、言語技術トレーニングを行っています。ゲーム感覚で実施し、教科の中で「対話技術」の向上を図っています。

(例) 問答ゲーム（対話力トレーニング）

○「主語＋主張－根拠－まとめ」の型・・・《3ポイント発言》

3ポイント発言は、本校の発表スタイルの基本として取り入れています。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ①主語＋主張（「つなぐ」言葉も使う） | 「私は・・・が好きです」 |
| ②根拠 | 「なぜかと言うと・・・だからです」 |
| ③まとめ | 「だから私は・・・が好きです」 |



・問答ゲームをすると3ポイント発言が意識できて、結論がはっきりするのでわかりやすかった。理由を述べると会話も広がるので、これから生かしていきたい。

・先に結論を言ってくれると話の流れや答えがわかりやすいので、これからは先に結論を言うことを意識したいと思う。

（終えての生徒の感想）